

2016年度JIA九州支部大分地域会 第2回例会

日時 2016年 6月21日(火) 19:00～21:00

会場 ホルトホール410会議室

出席者 JIA会員 出席 8名、委任状4名
協力会員 11名、一般2名

議事録作成者 足立 心也

議事録署名人 後藤 靖二

1. 確認、報告事項

●熊本相談会の報告(金田会員、松田会員)

・6月14～19日の6日間、熊本県立美術館にて熊本地震の被災者相談会が行われた。大分地域会からは、小島会長、後藤(靖)会員、金田会員、松田会員の4名が参加。相談会について金田会員、松田会員より報告があった。

・相談内容としては、「被災した家屋を改修するべきか建て替えるべきか」「改修の見積りを取ったがその金額が妥当かどうか」など。

・(金田会員) 相談したことで安心して帰って行った人が多く設計専門の意味があり、やってよかった。

・(松田会員) 同世代の方が来て話しを聞いたが相談

●嘉島町罹災証明2次調査の報告(後藤(靖)会員)

・6月18日(土)に小田会員、後藤(靖)会員の2名が参加。嘉島町営会館に朝集合し、3班(3～4名/班)に分かれて調査。班の構成はJIA会員と役所の方など。午前2軒、午後2軒の計4軒程度を調査。損傷の程度を仕上げ毎に確認した。JIA会員は主に内部調査を行った。調査終了後、町営会館へ戻り判定結果を役所の方に確認してもらって終了。次回大分地域会参加の調査は6月29日。両後藤会員、金田会員の3名が参加予

●修復塾について(衛藤会員)

・修復塾では震災時の文化財についての調査方法について学ぶ。修復塾(JIA)かヘリテージマネージャー(建築士会)の講習を受講した人が調査へ行くことができる。調査については文化庁より補助が出る。文化財をどうやって残していくのかを若い人に学んでほしい。大分県も事業立ち上げ予定なので執行部で協議の上、あらためて例会で報告する。

●トビタテ留学ジャパンについて

・大分地域会より5万円程寄付予定。

・(衛藤会員) 今年寄付を地域会から全額出すのではなく、各会員より寄付を募り、不足分を地域会で補う形とした方がよいのではないか? →参加者により承認。

・寄付は基本全員(会員、協力会員)参加。金額は1000円/人程。

・(常廣会員) お金の使途をはっきりさせた方がよいので、例会企画で昨年留学した学生の報告会を予定して

●例会企画について

・(常廣会員) 例会企画を考えているところだが、毎回参加者が少ないためどのような企画がよいか迷っている。

・(後藤(洋)会員) 参加してもらえるような企画を考え

●その他

・協力会員より地震関連での各社の対応状況などについて報告をいただいた。

